

バーチャルで働ける環境を提供する新サービス「Vworker」事業を開始

株式会社ランシステム（神奈川県横浜市、代表取締役社長 日高大輔）は、バーチャルで働ける環境を提供する新サービス「Vworker」事業を2023年9月より開始することを発表いたします。

当社はバーチャル関連事業を2020年から開始し、店舗の無人化・セルフ化システムの実装、リモートワークソリューションの提供、バーチャルタレントのためのファンクラブサービス「FanPicks」、リモート接客システム等をこれまでに展開して参りました。

今後、世界規模でVTuberを含むバーチャル関連サービスの市場が大きく発展していくことが予想されます※。また、日本では深刻な働き手不足から、今までの働き方にとらわれない新しい働き方の形態を構築していくことが必要になってくるものと思われま

す。当社は「日常にバーチャルがある世界を」というミッションを掲げ、バーチャル事業を展開して参りましたが、当期よりバーチャル事業部を設立し、新しいプロジェクトとして「Vworker」（ブイワーカー）事業を開始いたします。

【Vworkerとは】

バーチャルアバターを用いて、遠隔から様々なサービスを提供する働き手（ワーカー）を指します。（商標登録出願中）

【Vworker事業内容について】

①バーチャルアバターを用いた遠隔接客

当社は運営する複合カフェ「スペースクリエイティブ自遊空間」にて店舗のセルフ化を推進して参りました。セルフ化店舗では店舗受付に人員を配置せず自動入場機や遠隔接客システムを設置し、モニター上のサポートセンタースタッフとWEBカメラでリアルタイムに接続することでお客様の対応を行っております。こうした既存システムに加えてバーチャルアバターを使用した接客を開始し、勤務場所にとらわれず、自分の好みの見た目で働くことができる環境を構築して参ります。

求人募集ページ：https://jiqoo.jp/recruitment_avatar/

②バーチャルアバターでコミュニケーションする「Vfriends」

「Vfriends（ブイフレンズ）」は、前述の「Vworker」としての働き方の1つとして、スマートフォンやモニター上のバーチャルアバターが遠隔地からコミュニケーションを取ることで、バーチャル空間とリアル空間の境界を取り払い、新たな雇用環境を創出するものです。

1対1の話相手や、同じ目的を持った人が集まるグループトーク等、Vworkerを交えた新しいコミュニケーションにより、日常生活に新しい潤いを提供する事を目的とします。

インターネット環境の浸透に代表する、文化・生活様式の変化による対人コミュニケーションの多様化に注目し、DX化が更に進んだ将来においての新たなコンテンツの確立を目指

します。

イベント募集ページ：https://jigoo.jp/recruitment_vfriends/（2023年9月8日募集開始）

③様々な企業ニーズに合わせたサービスの提供

本サービスは、今後のサービス業を中心とした人材不足の解消と新しい働き方の創造を目的とし、将来的に様々な企業様と協力し、サービス業、飲食業、宿泊業等での遠隔サービス事業の展開を目指して参ります。

「導入検討の企業様問い合わせ先」もしくは、「ご興味のある企業はお気軽にご連絡下さい」お問い合わせページ：https://jigoo.jp/contact_us_virtual_hidaka/

当社は、本日同時発表のVTuber「代表取締役社長 VIRTUAL日高大輔 3326」のデビューと合わせ、今後の当社の事業の柱となるようバーチャル事業を推進して参ります。

※【市場規模について】

VTuberの人数：2022年11月時点で2万人超

出典：株式会社ユーザーローカル（2022年11月29日リリースより）

世界市場規模

2021年 2316億円

2028年 2兆4587億円

出典：株式会社グローバルインフォメーション

（Vtuber（バーチャルYouTuber）の世界市場の分析（2022年） 2023年1月30日より）

【 本件に関する取材・お問い合わせ先 】

株式会社ランシステム バーチャル事業部

TEL:045-594-6419

E-mail:IR@runsystem.co.jp

以上